

● 新規購入図書紹介

| 図 書 名 | 著 者 / 編 集 者 | 出 版 |
|---|-------------------------|-------|
| 白書 | | |
| 食育白書 令和5年版 「食」の知識と選択する力を養う食育を目指して | 農林水産省 編 | 日経印刷 |
| 地方自治 | | |
| 男女共同参画社会データ集 2023年版 | 三冬社編集制作部 編 | 三冬社 |
| 教育 | | |
| Q&A 社会的養育の実践 困難を抱える子ども・子育て家庭の支援 | 一般社団法人 日本児童養護実践学会 | ぎょうせい |
| 防災・復興 | | |
| 住民視点で考える！ 自治体議員のための防災・復興の基礎知識 | 津軽石昭彦 | 第一法規 |
| まちづくり | | |
| 「観光まちづくり」のための地域の見方・調べ方・考え方 | 國學院大學地域マネジメント 研究センター | 朝倉書店 |
| 地域情報のデジタルアーカイブとまちづくり 「神田神保町アーカイブ」をめぐって | 渡辺達朗 | 白桃書房 |
| SDGs時代の地方都市圏の交通まちづくり | 辻本勝久 | 学芸出版社 |



すっかり日が落ちるのが早くなり秋の気配が感じられますが、まだまだ暑い日が続きますね。引き続き体調管理に気をつけていきたいものです。

9月と言えば、敬老の日ですね。わたしも日頃の感謝の気持ちを伝えることにしています。

娘が通う保育所では、毎年この時期になると、はがきを持ってくるように言われます。持参したはがきに、おじいちゃんおばあちゃんたちへ日頃の感謝の一言と、かわいいお絵描きをしてポストに投函するという流れです。そして後日、孫からはがきの到着をうれしそうに報告してくれるので、わたしも楽しみにしている行事のひとつです。今年度で卒園になりますが、卒園後も続けていきたいと思っています。

我が家には小型犬が2匹居て、1匹はミックス犬の女の子で16歳、もう1匹がその子の父犬で19歳のマルチーズ。超老犬親子です。一般的には7歳を超えると高齢犬の仲間入りとされる犬の世界で、高齢犬の割にそれなりに元気にのんびりと暮らしている我が家の愛犬について、少し書かせていただきたいと思います。

高齢ではあるものの、まだ足腰は達者で、一日に3回ほど10分程度のお散歩をします。

19歳にもなると、残された歯は3本のみ。そのため、お口の左側から舌がペロッと出ています。眠っている時ももちろん常に出ているので、結構な割合でカサカサに乾燥していて、口を開ける際にくちやくちやくと不便そうにしています。

おやつはクッキーが大好きで、それをもらうためにキチッとお座りをしている時にも舌がペロッと出ているので、こちらも口元が緩んでしまいます。可愛くて、ついたくさんあげたくりますが、そこは超高齢犬、与えすぎはいけません。元気に見えても身体は確実に弱っているので、食べ過ぎたり、食べ慣れないものを与えると、すぐにお腹の調子を崩し長引きます。日によっては目がほとんど見えていないような時もあります。なんだか調子が悪い時であれば、若返ったように元気な日も…

老犬との暮らしは大変な事も多々ありますが、こんなにも長くそばで寄り添ってくれていることに感謝しつつ、いつか必ず来る別れのその時まで、のほほんと穏やかに過ごさせてあげたいと思っています。

